



第5図 下部成層圏に高温域があらわれる場合のモデル断面図 (-----および---はそれぞれ-45°線の前日および翌日の位置)

③このような場合のモデルを考えた。対流圏が寒冷化したとき、またはその直後の観測時刻にあらわれる。かつその南側の地域の対流圏上部がかなり温暖化しているときに発現に都合がよい。

- ④暖候期(5月~10月)には発現しないようである。
- ⑤本邦全般に発現するようである³⁾。

引用文献

- 1) Kitaoka, T., 1963: Some Consideration on the Stratospheric Circulation, Related to the Cause of the Aleutian High. Meteor. Abhand., XXVI, 121-152.
- 2) Kochanski, A., 1955: Cross Section of the Mean Zonal Flow and Temperature along 80° W. J. Meteor., 12, 95-106.
- 3) 原口尚喜, 1970: 1970年3月16日21時のラジオゾンデ観測(福岡)に現われた特異現象について, 昭和45年度福岡管区, 福岡地区研究会資料.

月例会のお知らせ

主 題: 高層気象
 会 期: 昭和46年10月29日(金) 9時半より
 会 場: 気象庁内
 講演申込期日: 8月20日までに必着
 申 込 先: 千代田区大手町1-3-4
 気象庁高層課 五月女敬太郎